

1. 本授業科目の基本情報

科目名 (コード)	中国語入門 I	(NCR13G)
講義名 (コード)	中国語入門 I	(NCR13GX)
対象学科	国際コミュニケーション学科	配当学年 1学年
対象コース	英語キャリアコース	単位数 2
授業担当者	姚 海玲	時間数 30
成績評価教員	姚 海玲	講義期間 春学期
実務者教員	いいえ	履修区分 選択
実務者教員特記欄		授業形態 講義

2. 本授業科目の概要

授業の目的 到達目標	『単韻母』, 『復韻母』, 『声母』, 『四声』, 『整体认读・』に気を付けて文を読むことができる
全体の内容と概要	『汉语拼音』の学習、発音の練習、書く練習を行う
授業時間外の学修	宿題を課す
履修上の注意事項等	四声の発音の仕方

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識 (期末試験点) 60%	自己管理能力 (出席点) 30%	協調性・主体性・表現力 (平常点) 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率×0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90~100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80~89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70~79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60~69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。	

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	a o eを正しく発音できる	b p m fの発声練習した後、1人1人の発音のテストを行う。
2	i u ü を正しく発音できる	i u üの発声練習した後、1人1人の発音のテストを行う。
3	b p m fを正しく発音できる	b p m fの発声練習した後、1人1人の発音のテストを行う。
4	d t n lを正しく発音できる	d t n lの発声練習した後、1人1人の発音のテストを行う。
5	g k h を正しく発音できる	g k hの発声練習した後、1人1人の発音のテストを行う。
6	j q x を正しく発音できる	j q xの発声練習した後、1人1人の発音のテストを行う。
7	z c s を正しく発音できる	z c sの発声練習した後、1人1人の発音のテストを行う。
8	zh ch sh r を正しく発音できる	zh ch sh rの発声練習した後、1人1人の発音のテストを行う。
9	y w を正しく発音できる	y wの発声練習した後、1人1人の発音のテストを行う。
10	復習1～3を正しく発音できる	発声練習した後、1人1人の発音のテストを行う。
11	復習4～6を正しく発音できる	発声練習した後、1人1人の発音のテストを行う。
12	復習1～9を正しく発音できる	発声練習した後、1人1人の発音のテストを行う。
13	復習1～9を正しく発音できる	発声練習した後、1人1人の発音のテストを行う。
14	まとめと解説	テスト
15	まとめと解説	テスト

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	漢語拼音
参考文献・資料等	中国小学生教科書
備考	練習問題をとく